

On Corona

With Corona **With Risk**

After Corona

2021/11/30



– With Corona –
‘新しい日常’への兆し

〈Vol.13〉

株式会社インテージ
カスタマー・ビジネス・ドライブ本部 事業デザイン部
生活者研究センター センター長
田中 宏昌

1. 鎮火に向かう‘不安’ 3

～ 第5波・新規感染者数の減少とともに ～

2. 人流データでみる行動抑制の変化 20

～ ワクチン接種による安堵と不安の弛緩 ～

3. ‘視なおす’ということ 29

～ With Corona から With Risk へ ～

◆ディスクレイマー

本資料は、貴社内での議論・検討を目的に作成されたものであり、弊社がその実現性を保証するものではありません。

本資料は、貴社提供資料、弊社の内部情報、および、一般情報他、弊社が信頼できると判断した情報をもとに作成されておりますが、弊社はその内容についての真実性・正確性および完全性を保証するものではありません。また、本資料には、弊社の主観的意見が含まれることがあります。

本資料は、貴社内での使用のみに限り作成しておりますので、外部への公表資料として掲載許可を取得していない情報を含みます。

弊社は、その内容の用途について何ら責任を負うものではありません。

On Corona

With Corona

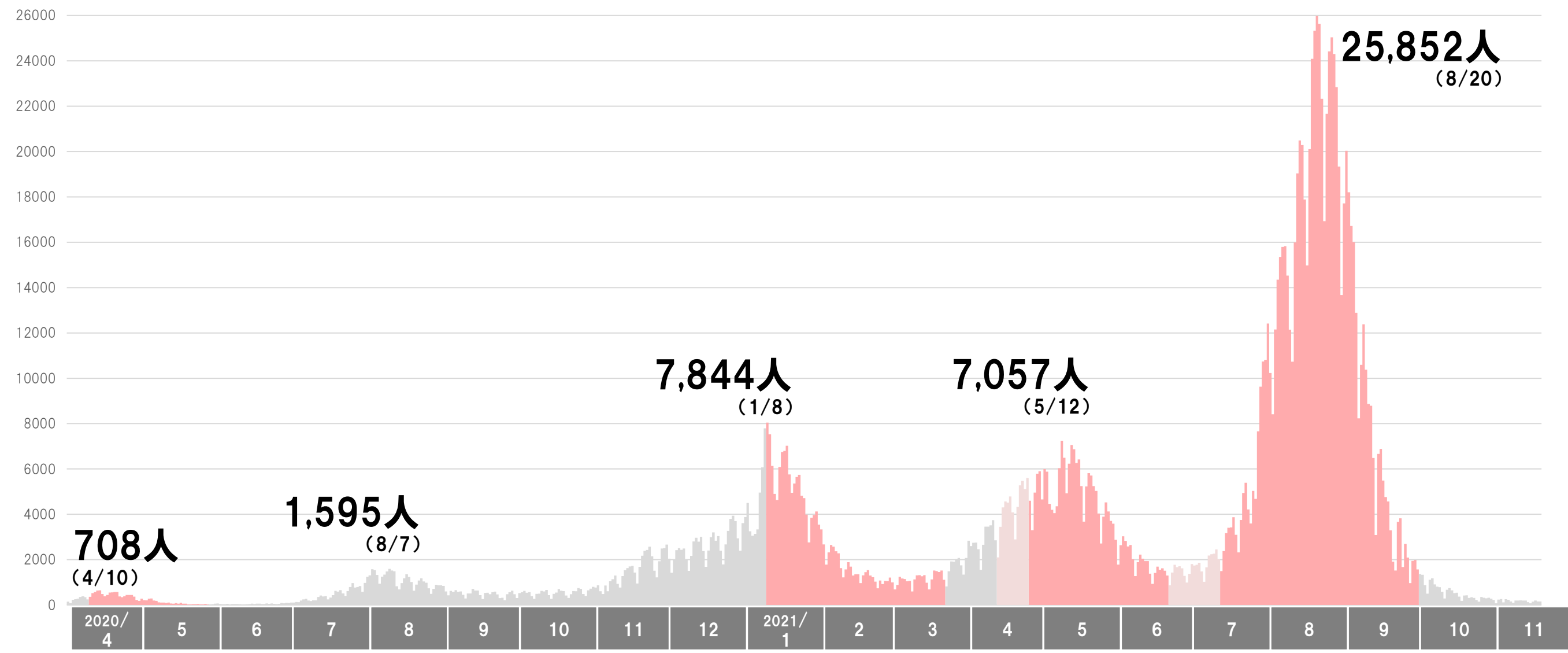
With Risk

After Corona

1. 鎮火に向かう‘不安’

～ 第5波・新規感染者数の減少とともに ～

新型コロナ新規感染者数推移(全国)



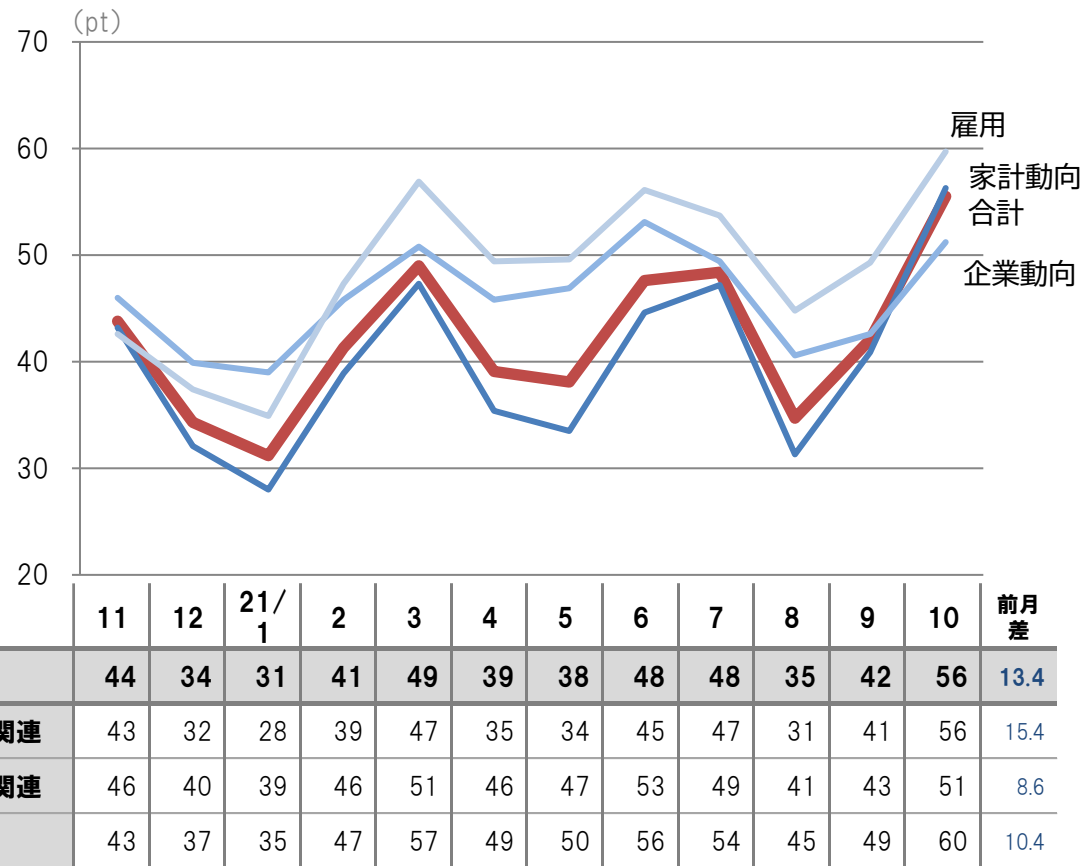
《緊急事態宣言(東京)》
 ・1回目 2020/4/7-5/25
 ・2回目 2021/1/8-3/21
 ・3回目 2021/4/25-6/20
 ・4回目 2021/7/12-9/30

《まん延防止等重点措置(東京)》
 ・1回目 2021/4/12-4/24
 ・2回目 2021/6/21-7/11

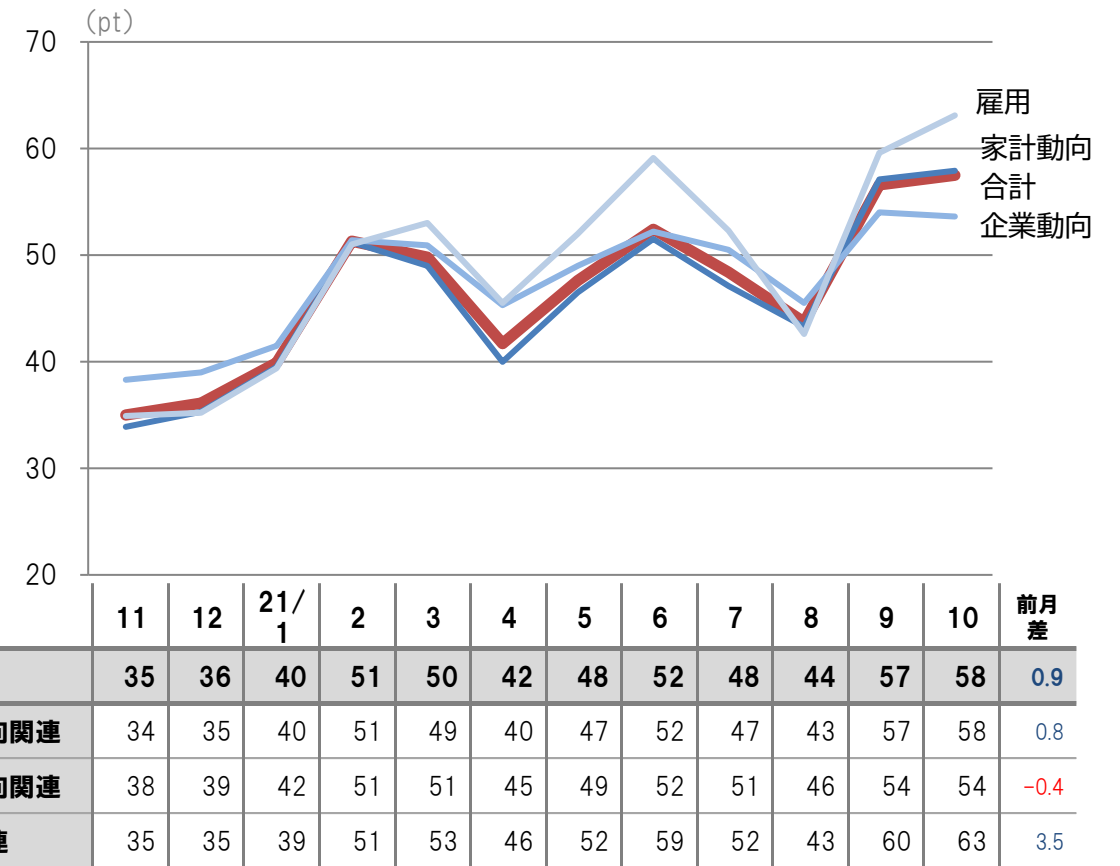
厚生省 新型コロナウイルス感染症について > オープンデータ (<https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/open-data.html>) を基にインテージが作成

景況感(内閣府 景気ウォッチャー)

①景気の現状DI



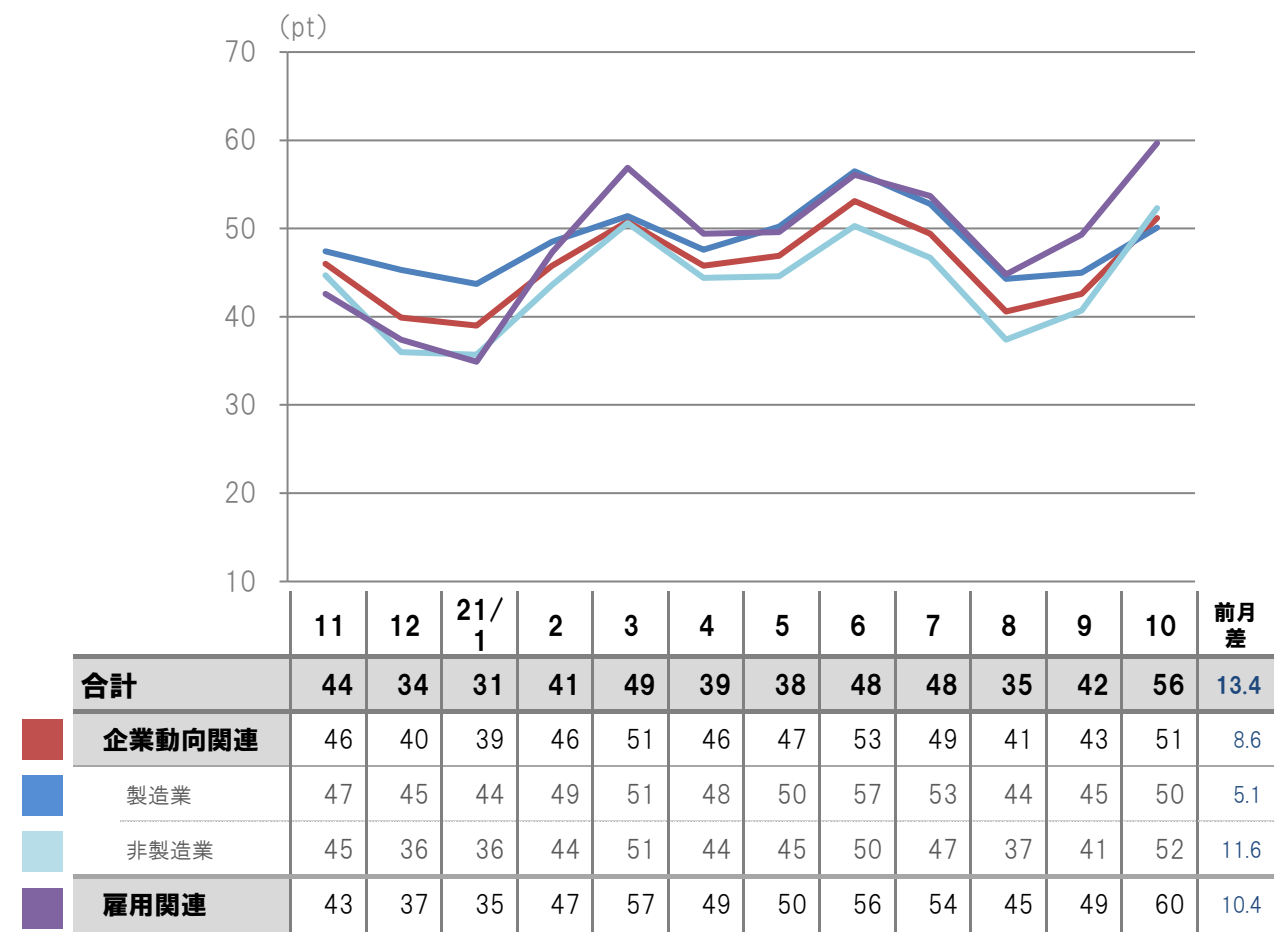
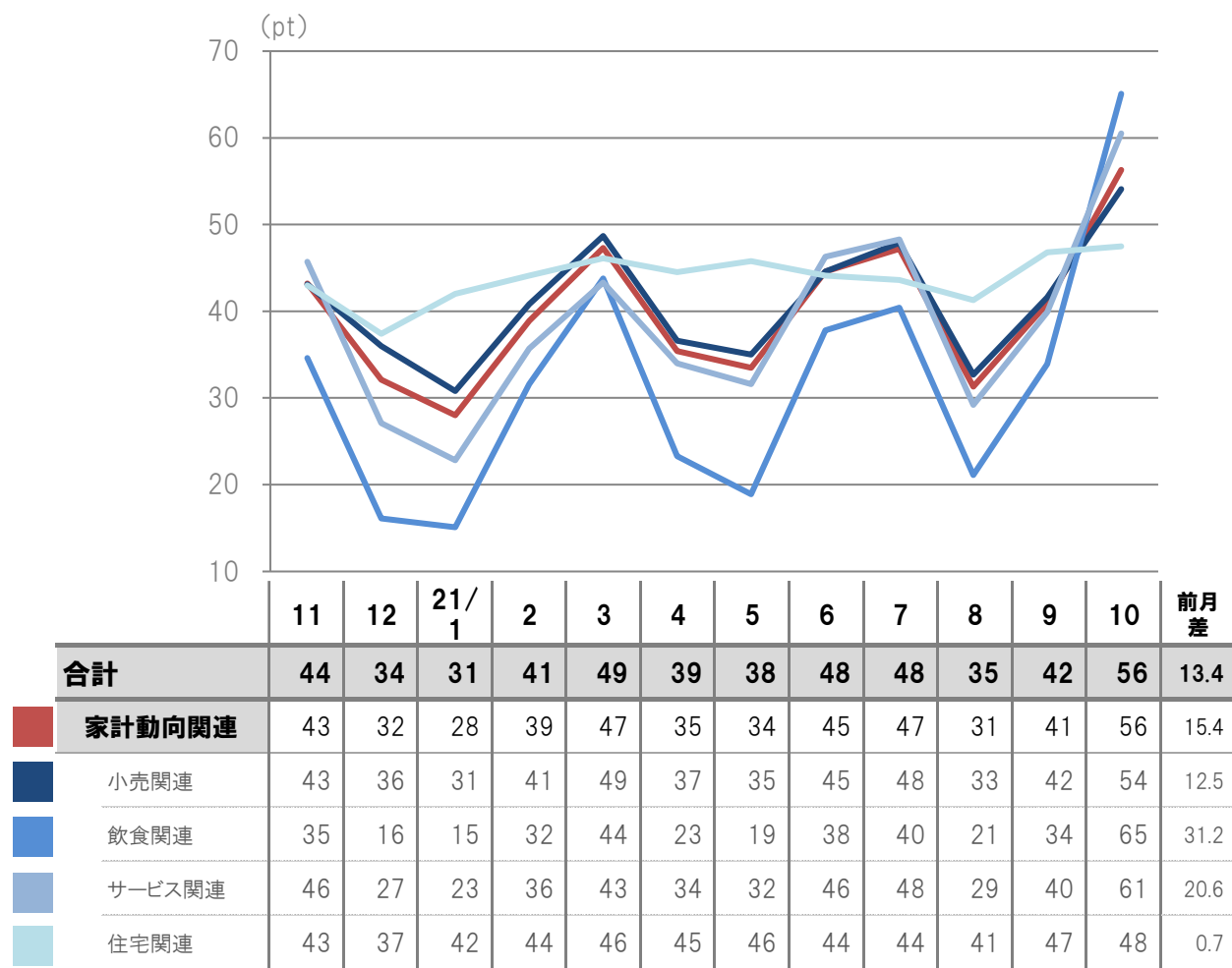
②景気の先行きDI



内閣府 景気ウォッチャー(DI ※ディフュージョン・インデックス) (<https://www5.cao.go.jp/keizai3/2021/1109watcher/menu.html>) を基にインテージが作成

**第5波新規感染者の急激な減少により、現状DIは引き続き大きく回復へ。
先行きDIは雇用が引き続き回復へ向かい、他は横ばい。**

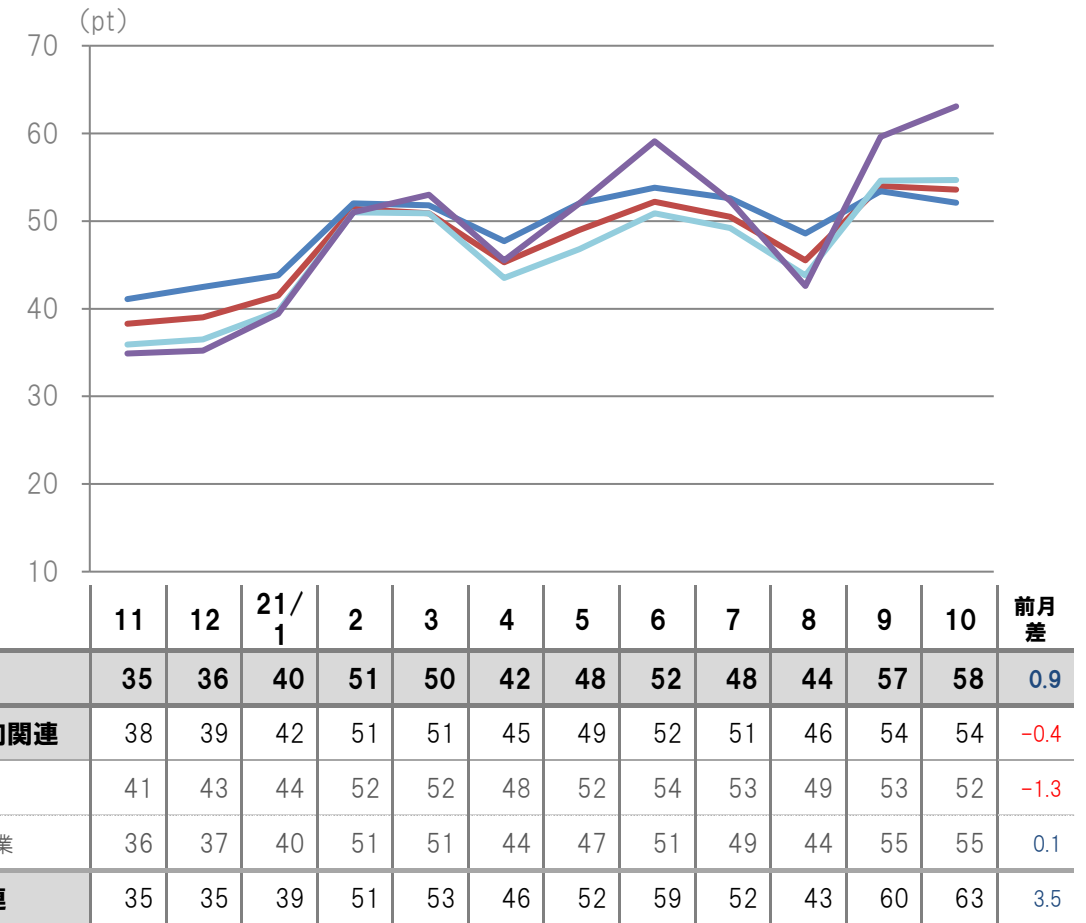
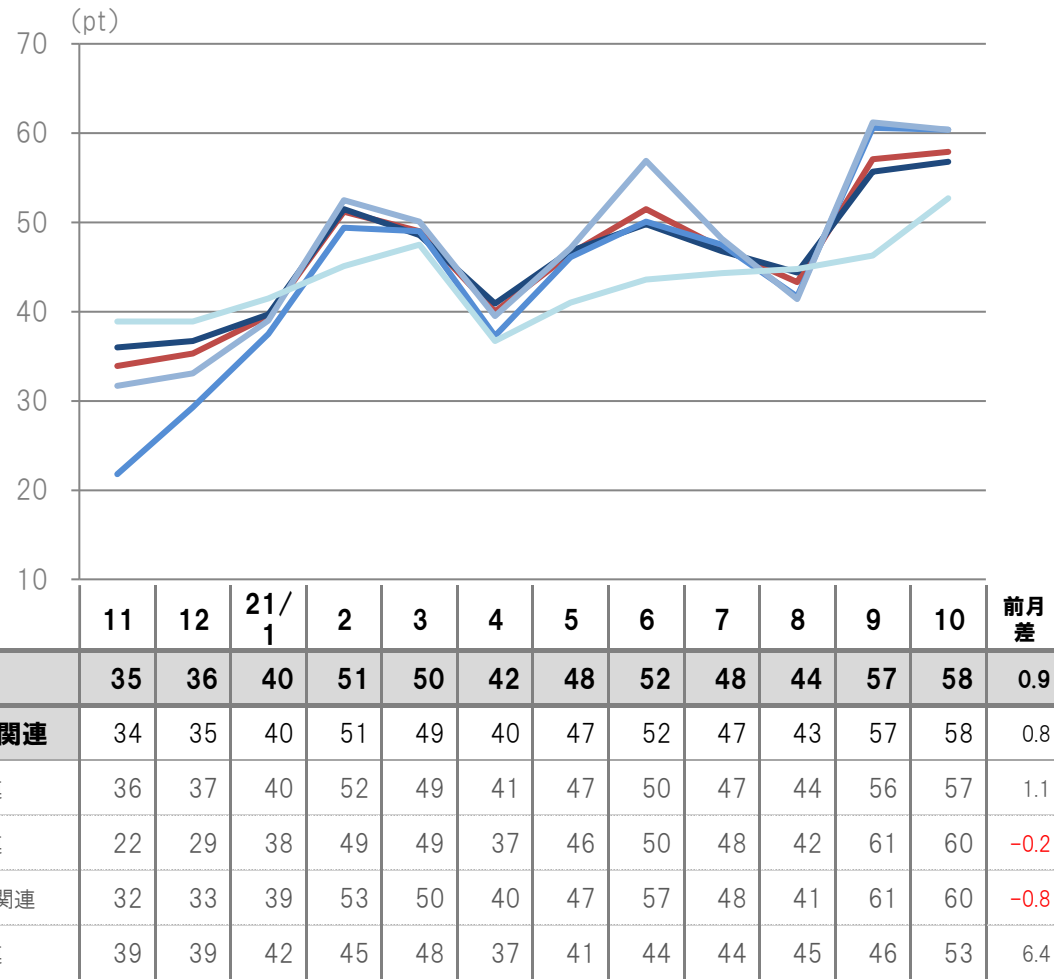
【詳細内訳】①景気の現状DI



内閣府 景気ウォッチャー(DI ※ディフュージョン・インデックス) (<https://www5.cao.go.jp/keizai3/2021/1109watcher/menu.html>) を基にインテージが作成

**落ち込みの大きかった飲食が大きく回復へ。
 その後も回復に向かうが、住宅のみ回復は弱い。**


【詳細内訳】②景気の先行きDI




内閣府 景気ウォッチャー(DI ※ディフュージョン・インデックス) (<https://www5.cao.go.jp/keizai3/2021/1109watcher/menu.html>) を基にインテージが作成

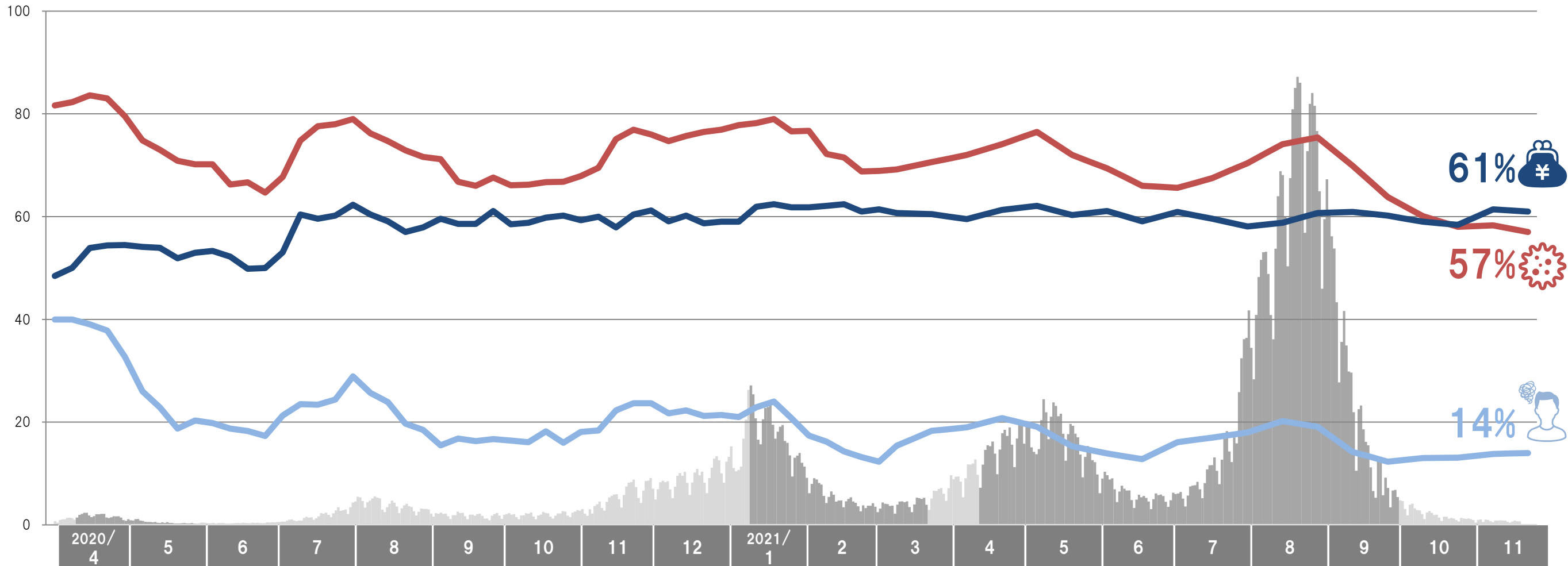
**先行きDIについては回復はやや落ち着きをみせる。
一方で、住宅と雇用は回復を期待。**

【長期推移】晴れない不安：感染拡大, 暮らしについて(3/30~時系列推移)

 **新型コロナ感染拡大**
(不安がある)

 **家庭の暮らし向き**
(今より悪くなる)

 **節約意識**
(家計の節約を心がけている)



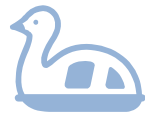
【デイリー調査:2020年3月~6月】 調査地域:全国 対象者条件:15-79歳の男女 標本サイズ:n=500s(1日あたり) 調査実施時期:2020年3月25日(水)~2020年6月30日(火)
【ウィークリー調査:2020年7月~】 調査地域:全国 対象者条件:15-79歳の男女 標本サイズ:n=3,000s(1回あたり) 調査実施時期:2020年7月~継続中

感染不安は減少するが節約意識、暮らし向きの不安はやや微増。

【長期推移】晴れない不安：感染拡大，外出や行動について(3/30～時系列推移)



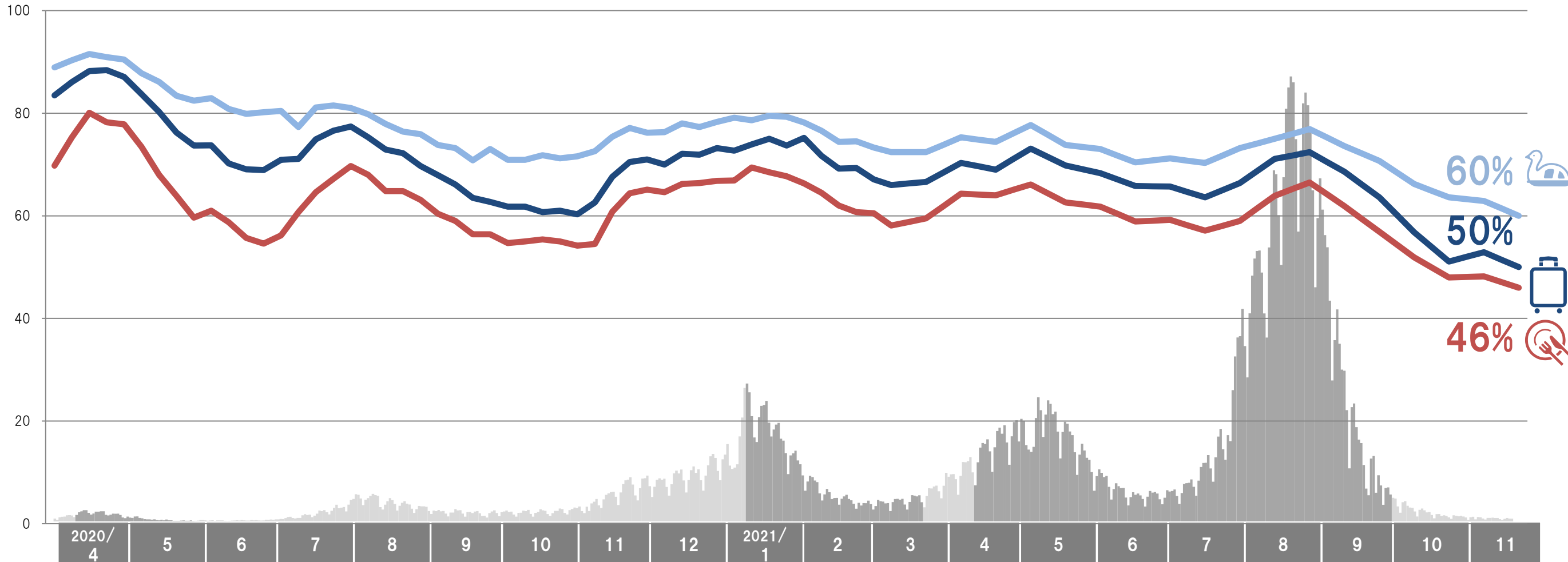
飲食店での食事
(不安がある)



テーマパークや繁華街・人が集まる場所
(不安がある)



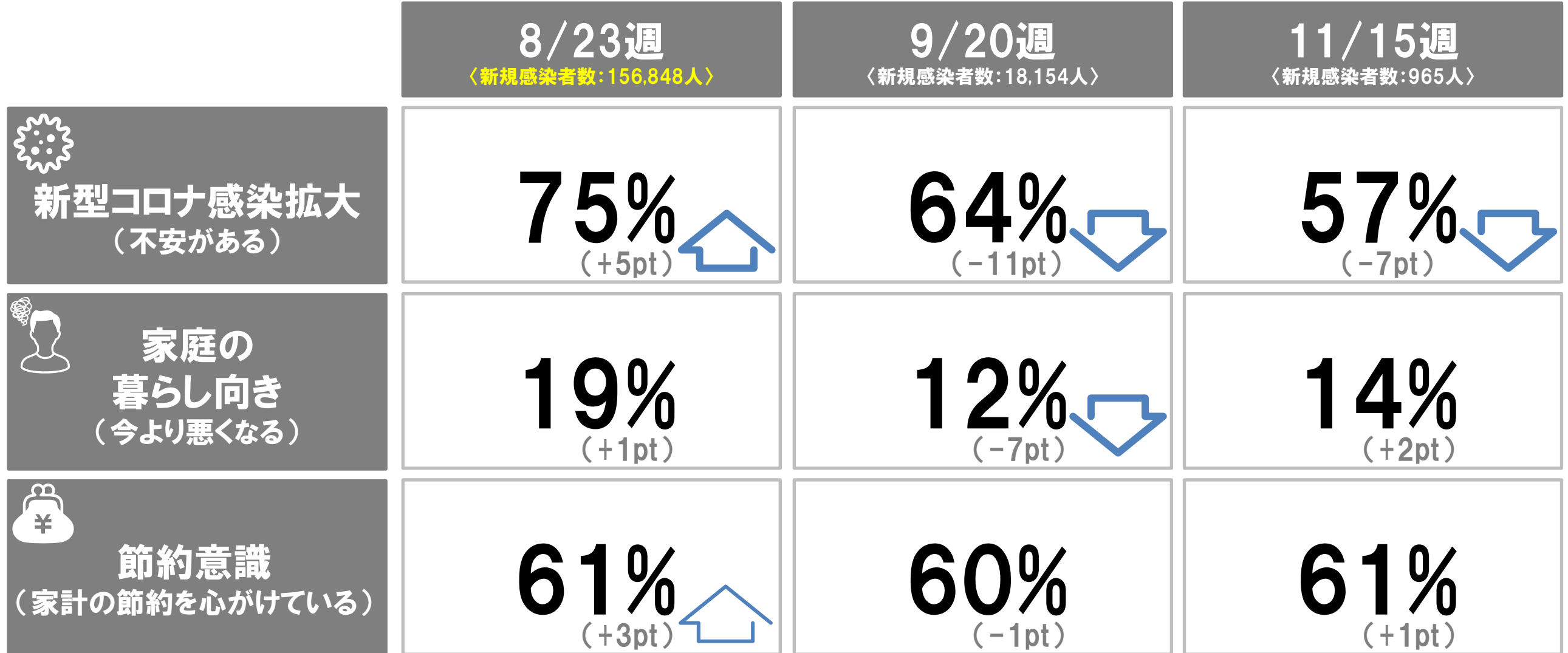
国内旅行
(不安がある)



【デイリー調査:2020年3月～6月】 調査地域:全国 対象者条件:15-79歳の男女 標本サイズ:n=500s(1日あたり) 調査実施時期:2020年3月25日(水)～2020年6月30日(火)
【ウィークリー調査:2020年7月～】 調査地域:全国 対象者条件:15-79歳の男女 標本サイズ:n=3,000s(1回あたり) 調査実施時期:2020年7月～継続中

緊急事態宣言も解除され，行動不安は引き続き減少へ。

晴れない不安：感染拡大，暮らしについて

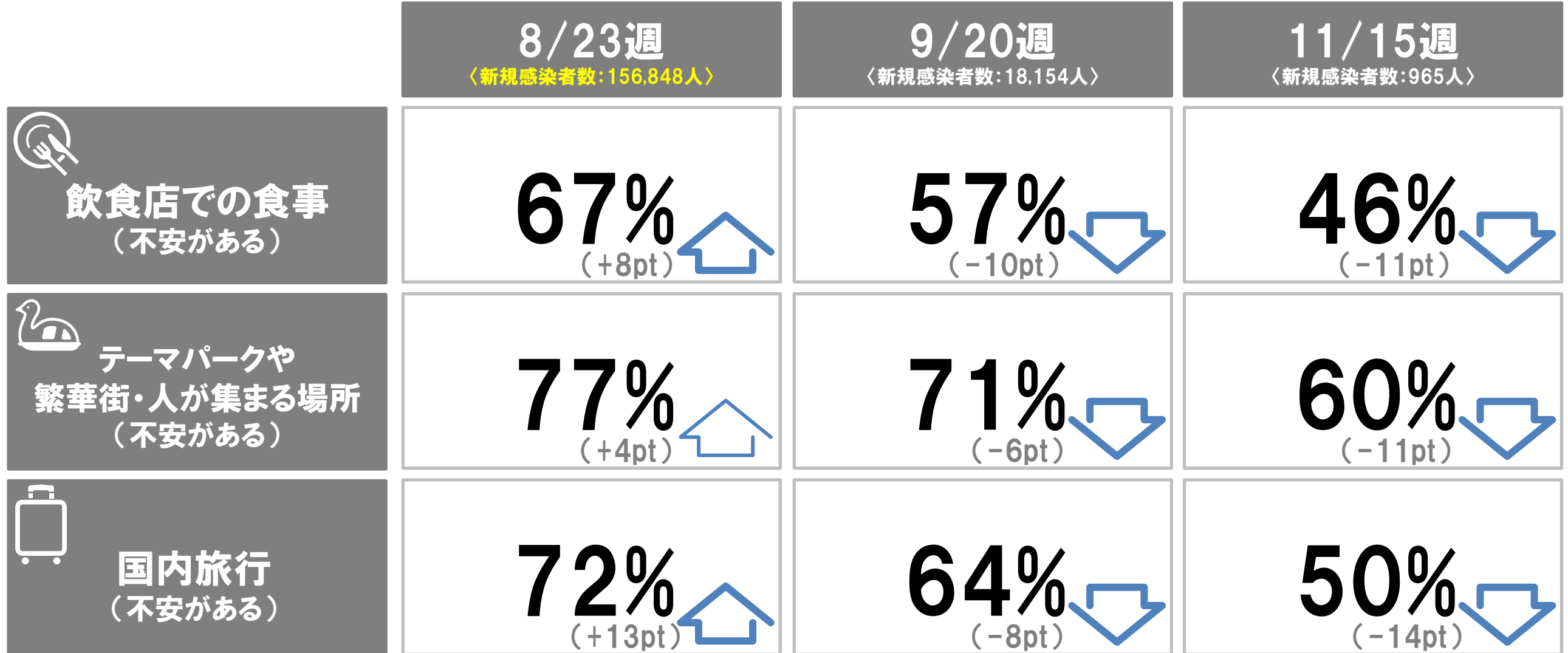


【感染者数出典】厚生省 新型コロナウイルス感染症について
<https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/open-data.html>

【ウィークリー調査:2020年7月~】
 調査地域:全国 対象者条件:15-79歳の男女 標本サイズ:n=3,000s(1回あたり) 調査実施時期:2020年7月10日(金)~毎週末

**感染不安は6割を切り，引き続き減少へ。
 一方で，節約意識や暮らしの先行き不安は底堅い。**

晴れない不安：外出や旅行について



【感染者数出典】厚生省 新型コロナウイルス感染症について
<https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/open-data.html>

【ウィークリー調査:2020年7月~】
 調査地域:全国 対象者条件:15-79歳の男女 標本サイズ:n=3,000s(1回あたり) 調査実施時期:2020年7月10日(金)~毎週末

外出行動にまつわる不安引き続き大きく減少傾向。
 中でも国内旅行はシーズンを控え、大きく減少へ。

晴れない不安：新型コロナ感染拡大の不安(エリア別)



新型コロナ 感染拡大不安

| | 全国 | 緊急事態宣言 先行7エリア※ | 先行7エリア 以外 |
|----|-----|-------------------|--------------|
| 全体 | 57% | 58% | 55% |
| 男性 | 50% | 51% | 49% |
| 女性 | 63% | 65% | 61% |



地震・台風などの自然災害

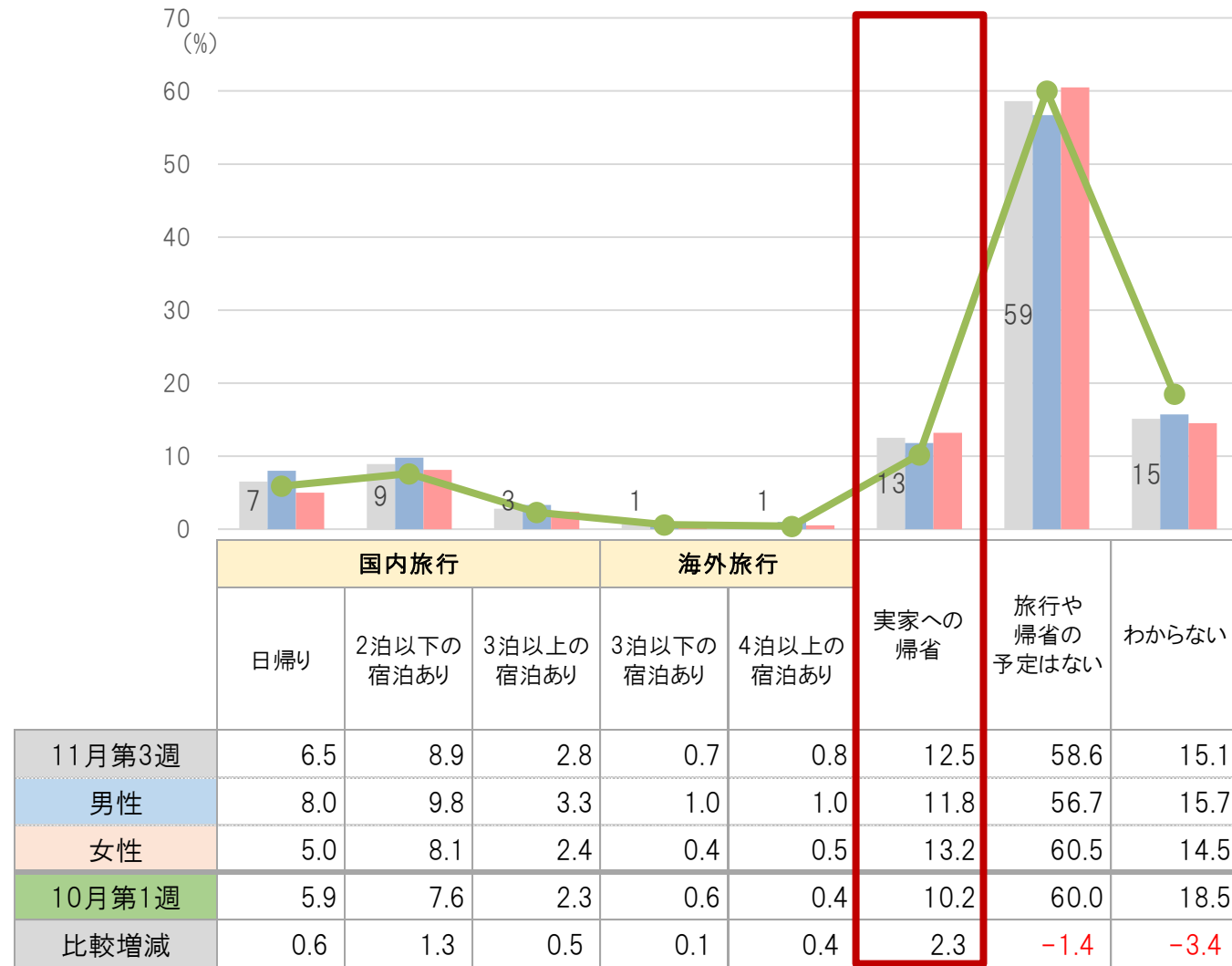
| | 8/23週 | 9/20週 | 11/15週 |
|----|---------------|---------------|---------------|
| 全体 | 53% (+2pt) | 50% (-3pt) | 51% (+1pt) |
| 男性 | 46% (+2pt) | 45% (-1pt) | 44% (-1pt) |
| 女性 | 60% (+1pt) | 55% (-5pt) | 57% (+2pt) |

【ウィークリー調査:2021年11月15週】 調査地域:全国 対象者条件:15-79歳の男女 標本サイズ:n=3,155s(1回あたり) 調査実施時期:2021年11月19日(金)~21日(日)

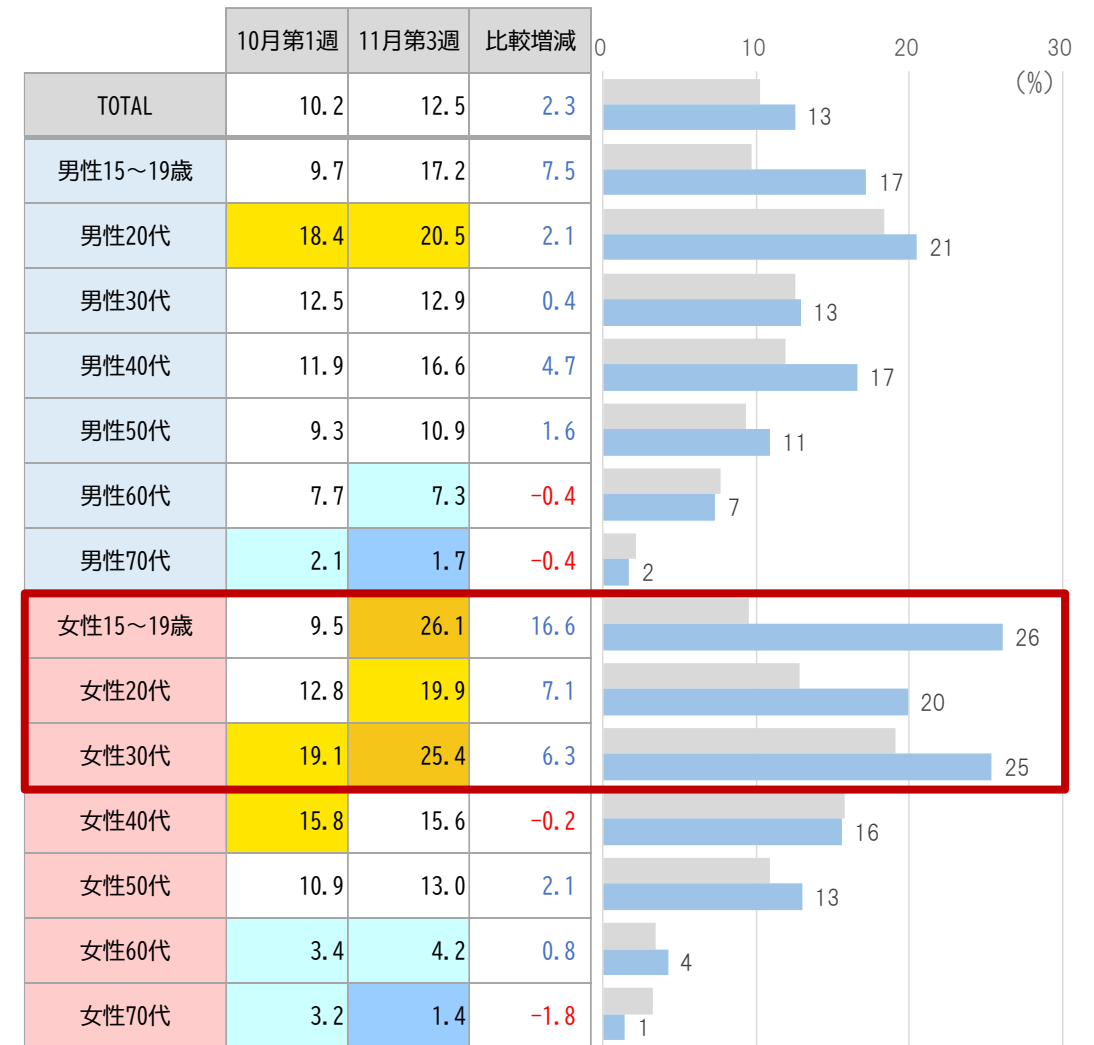
都市部の方がやや不安が根強い。
感染不安・災害不安ともに女性の方が高い。

年末・年始の旅行や帰省の意向

旅行や帰省の意向



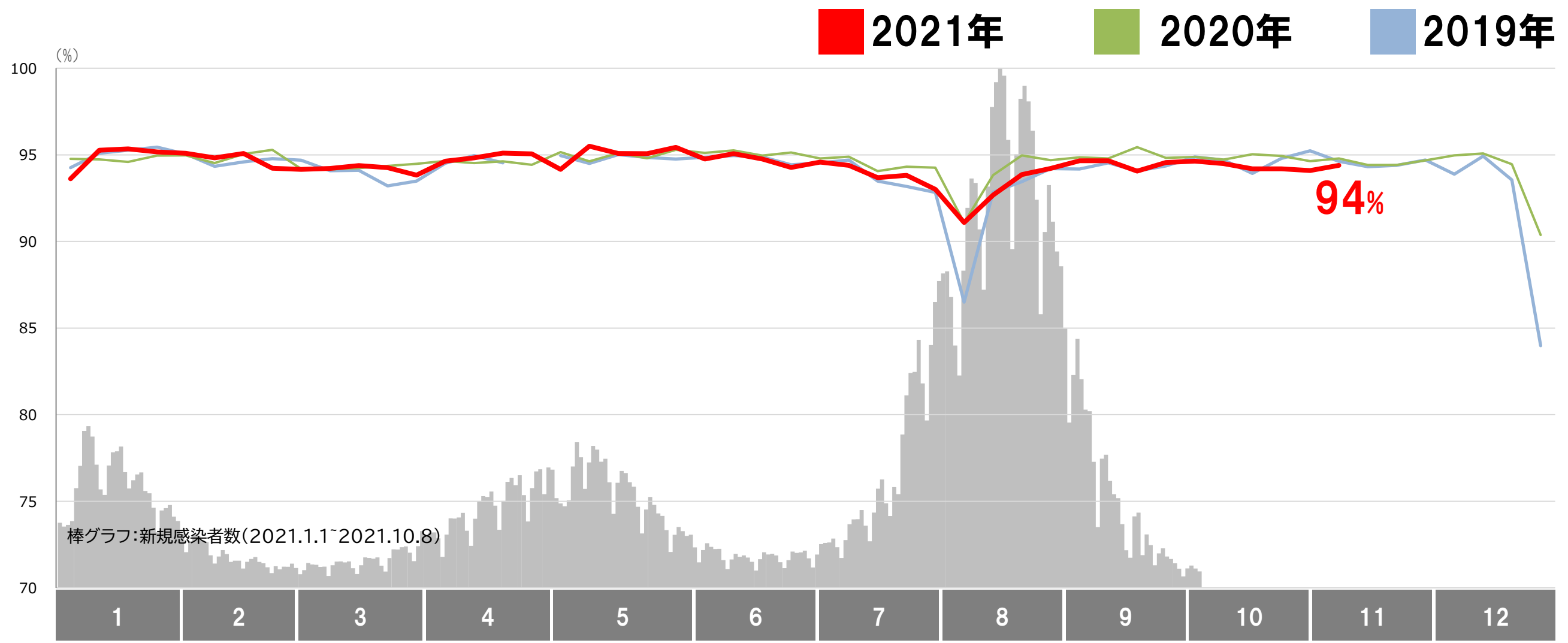
実家への帰省意向



【ウィークリー調査:2021年11月15週】調査地域:全国 対象者条件:15-79歳の男女 標本サイズ:n=3,155s(1回あたり) 調査実施時期:2021年11月19日(金)~21日(日)

国内旅行・実家帰省の期待はふくらむ。女性10~30代で顕著。

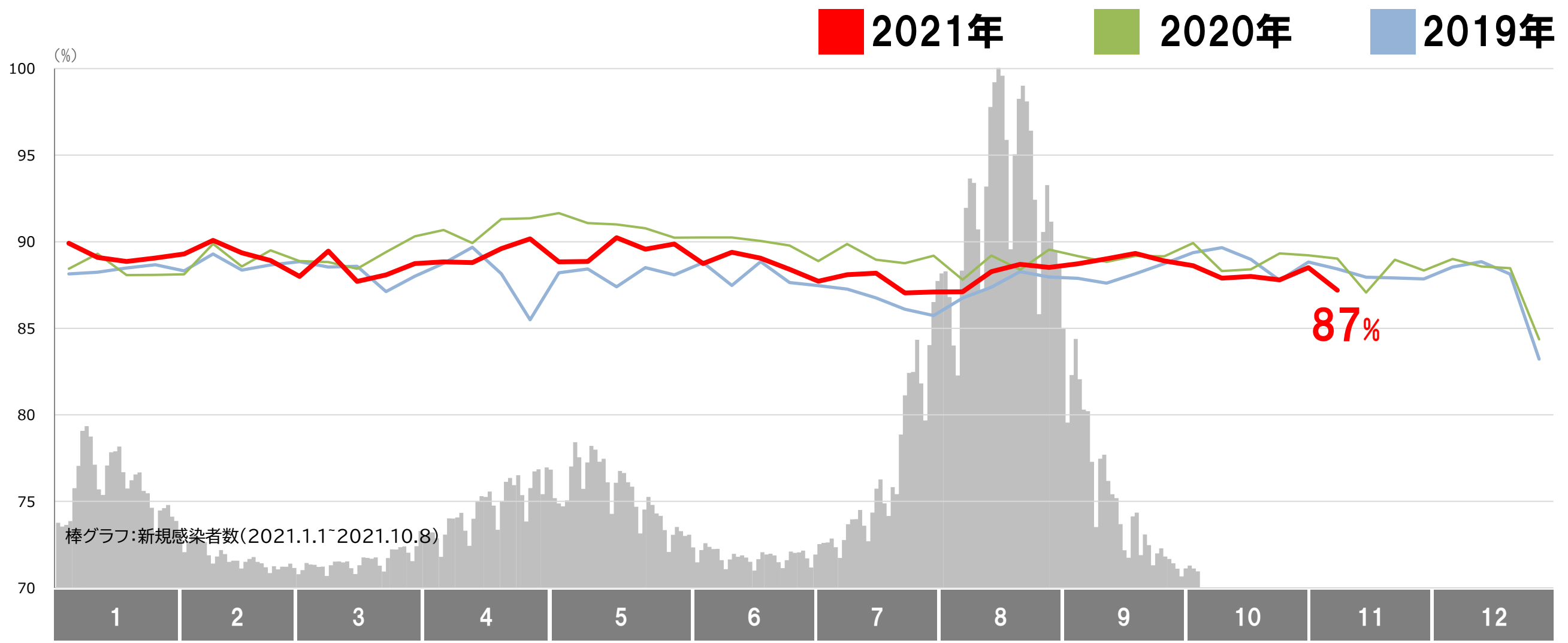
内食率_朝食【平日】



データ: Kitchen Diary 速報値 (京浜+京阪神+東海/70代含む) 集計期間:2019/1 ~ 2021/11月第2週 指標:内食率

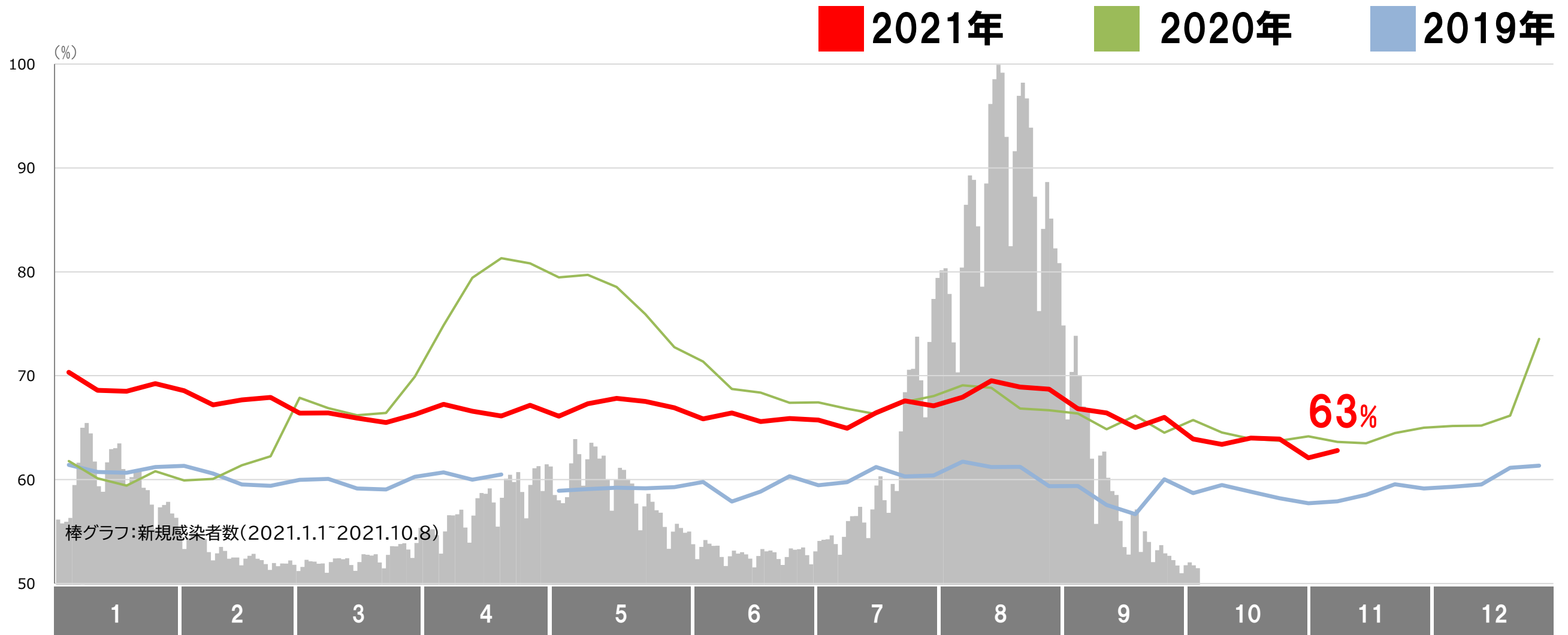
※2019年5月1週目(4/29-5/5)はすべて休日だったため平日データなし

内食率_朝食【休日】



データ: Kitchen Diary 速報値(京浜+京阪神+東海/70代含む) 集計期間:2019/1 ~ 2021/11月第2週 指標:内食率

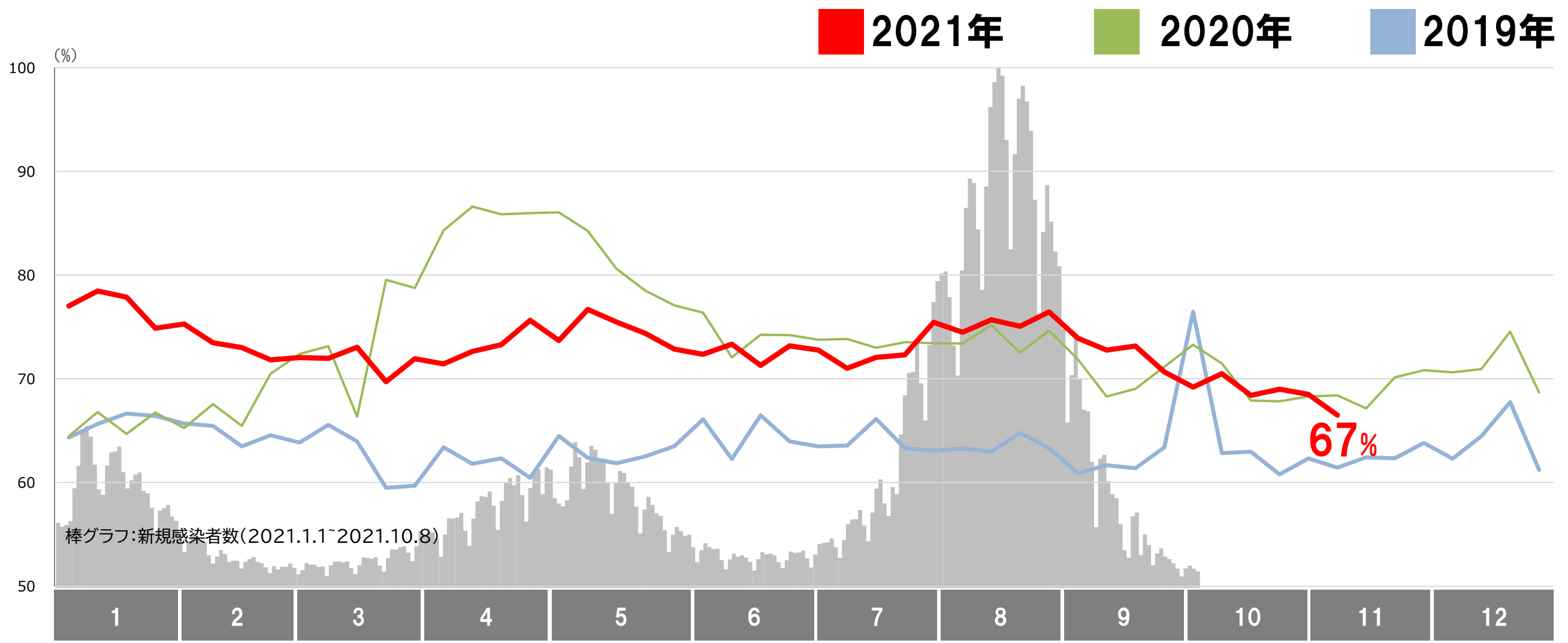
内食率_昼食【平日】



データ: Kitchen Diary 速報値(京浜+京阪神+東海/70代含む) 集計期間:2019/1 ~ 2021/11月第2週 指標:内食率

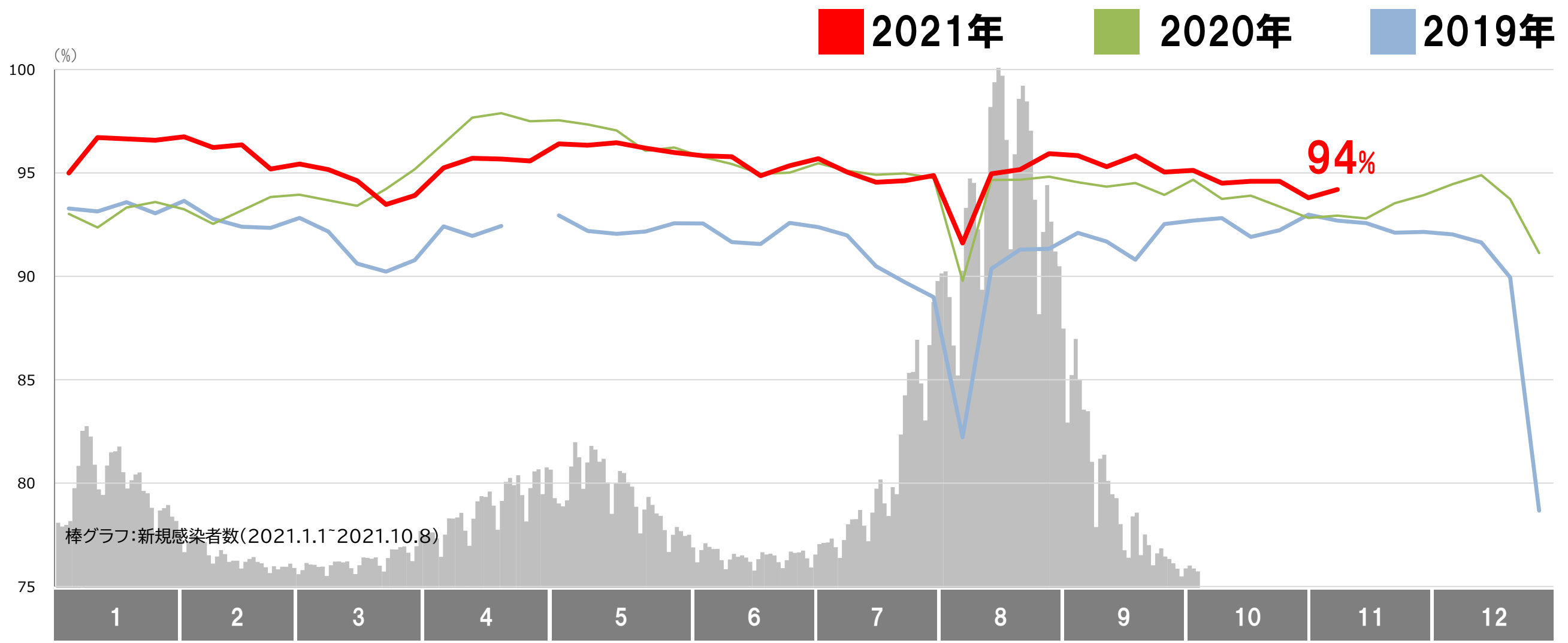
※2019年5月1週目(4/29-5/5)はすべて休日だったため平日データなし

内食率_昼食【休日】



データ: Kitchen Diary 速報値(京浜+京阪神+東海/70代含む) 集計期間:2019/1 ~ 2021/11月第2週 指標:内食率

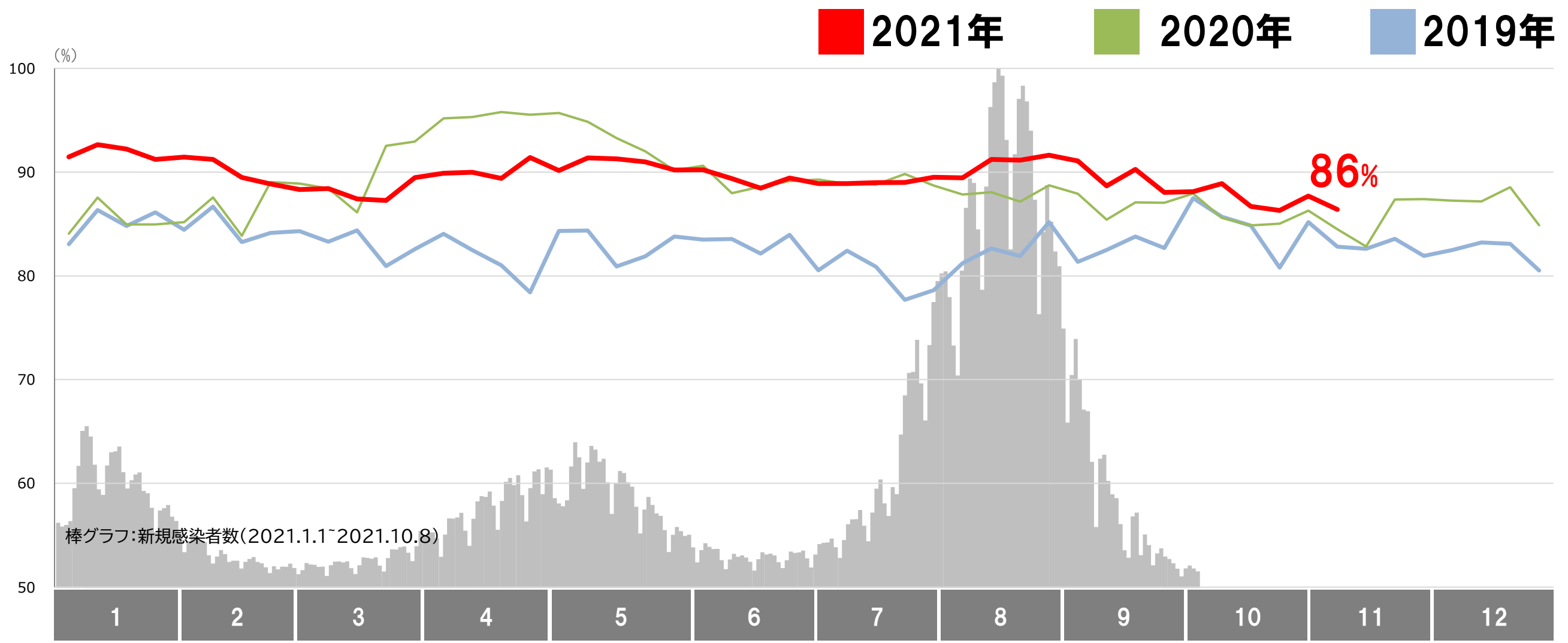
内食率_夕食【平日】



データ: Kitchen Diary 速報値 (京浜+京阪神+東海/70代含む) 集計期間:2019/1 ~ 2021/11月第2週 指標:内食率

※2019年5月1週目(4/29-5/5)はすべて休日だったため平日データなし

内食率_夕食【休日】



棒グラフ:新規感染者数(2021.1.1~2021.10.8)

データ: Kitchen Diary 速報値(京浜+京阪神+東海/70代含む) 集計期間:2019/1 ~ 2021/11月第2週 指標:内食率

On Corona

With Corona

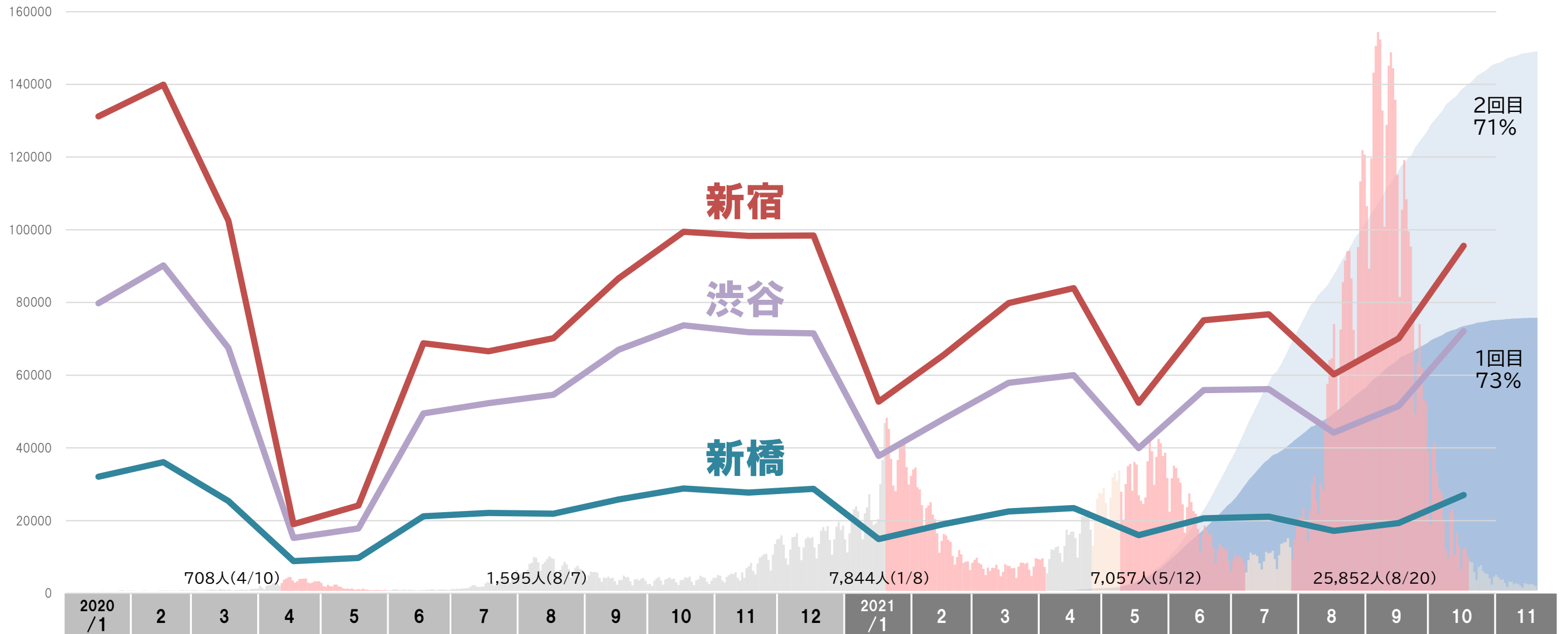
With Risk

After Corona

2. 人流データでみる行動抑制の変化

～ ワクチン接種による安堵と不安の弛緩 ～

人出の状況 渋谷/新橋/新宿 (2020.1~2021.10)



《ワクチン接種数推移》
 1回目 [Blue Box] 2回目 [Light Blue Box]

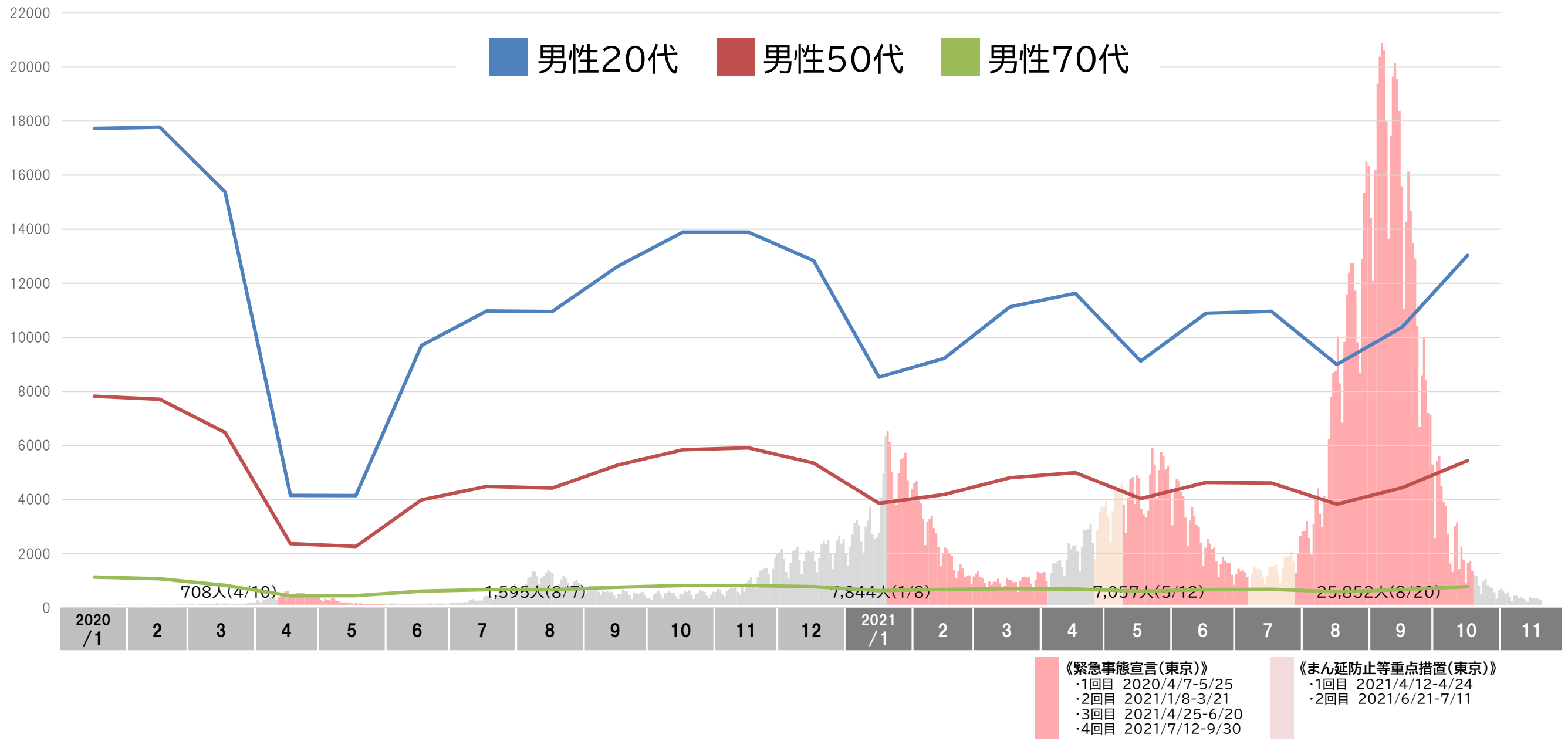
《緊急事態宣言(東京)》
 ・1回目 2020/4/7-5/25
 ・2回目 2021/1/8-3/21
 ・3回目 2021/4/25-6/20
 ・4回目 2021/7/12-9/30

《まん延防止等重点措置(東京)》
 ・1回目 2021/4/12-4/24
 ・2回目 2021/6/21-7/11

《データ》
 政府CIO ポータル「新型コロナワクチンの接種状況」https://cio.go.jp/c19vaccine_dashboard

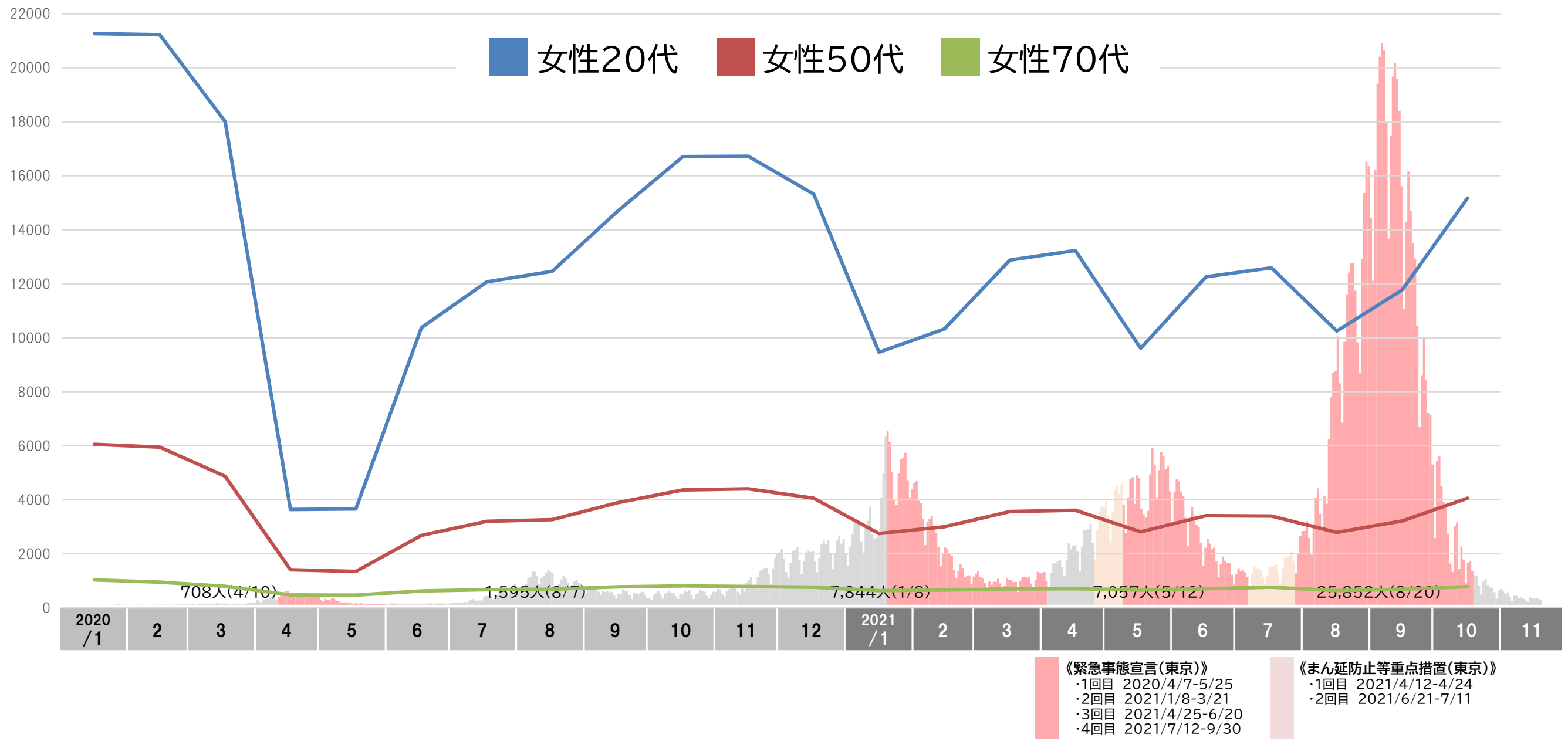
感染増と人流減が連動。第5波期はワクチン普及により人流回復が早い。

人出の状況 渋谷・男性20代/50代/70代 (2020.1~2021.10)



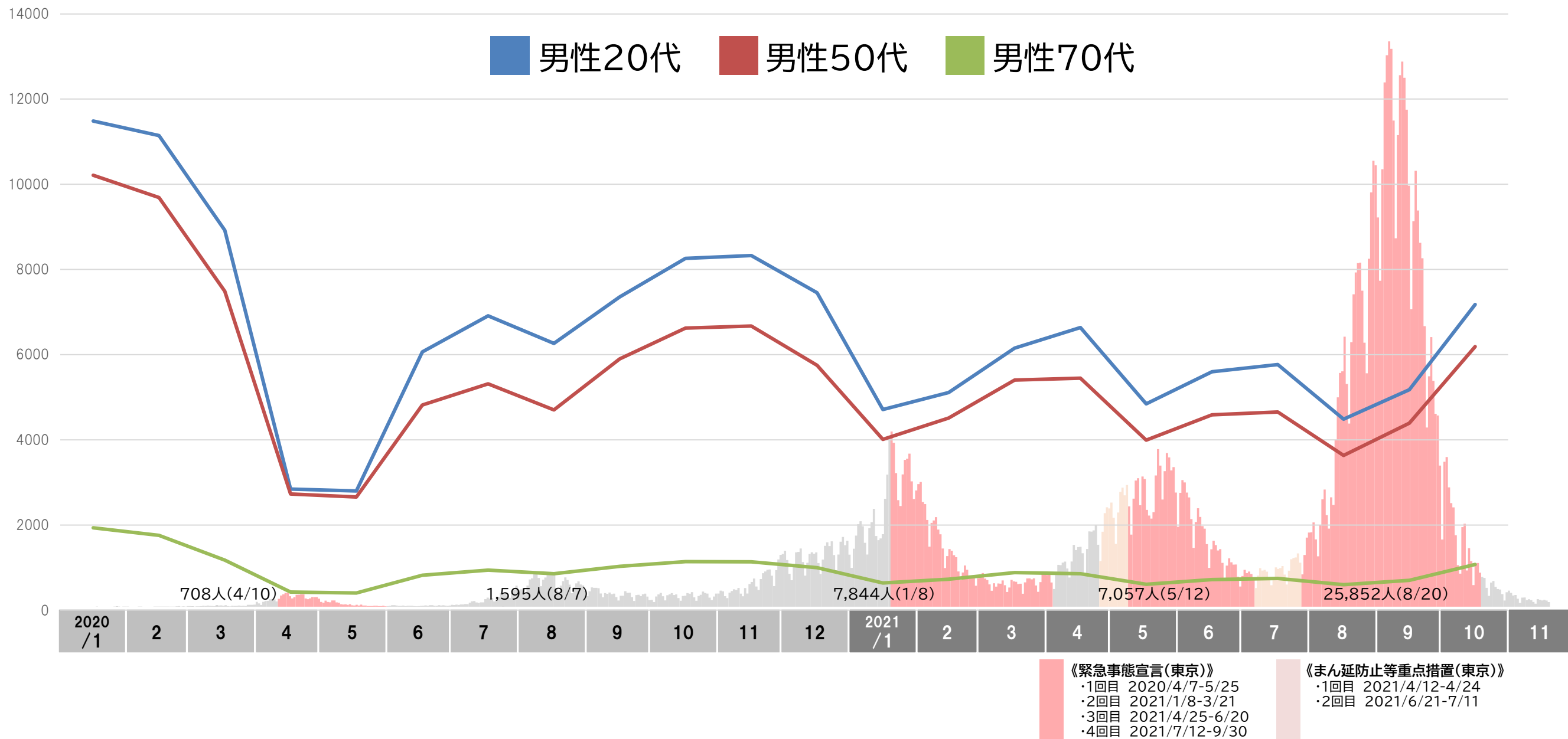
飲食・ショッピングの街. 男性20代の動きが大きい.

人出の状況 渋谷・女性20代/50代/70代 (2020.1~2021.10)



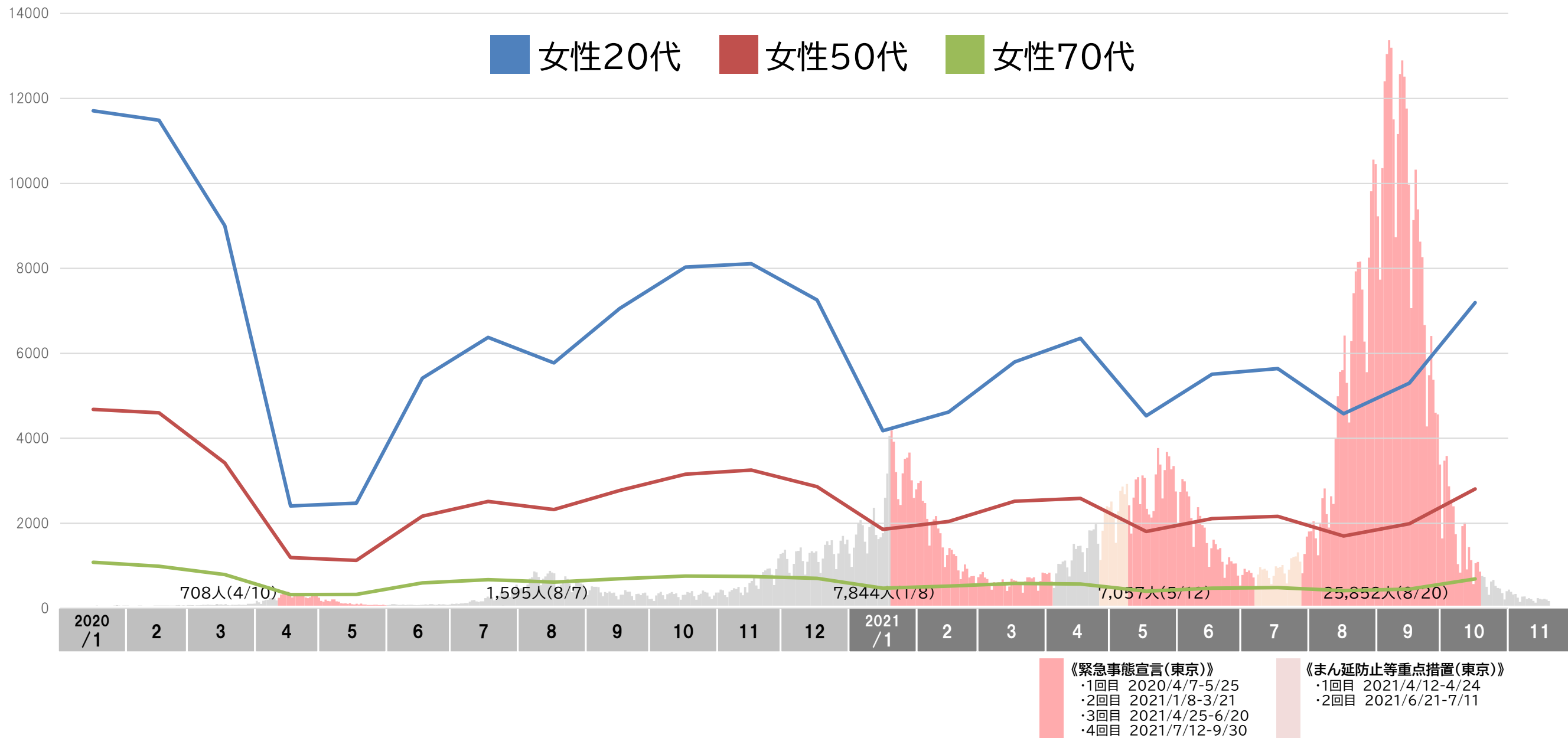
飲食・ショッピングの街. 女性20代の動きが大きい.

人出の状況 新橋・男性20代/50代/70代 (2020.1~2021.10)



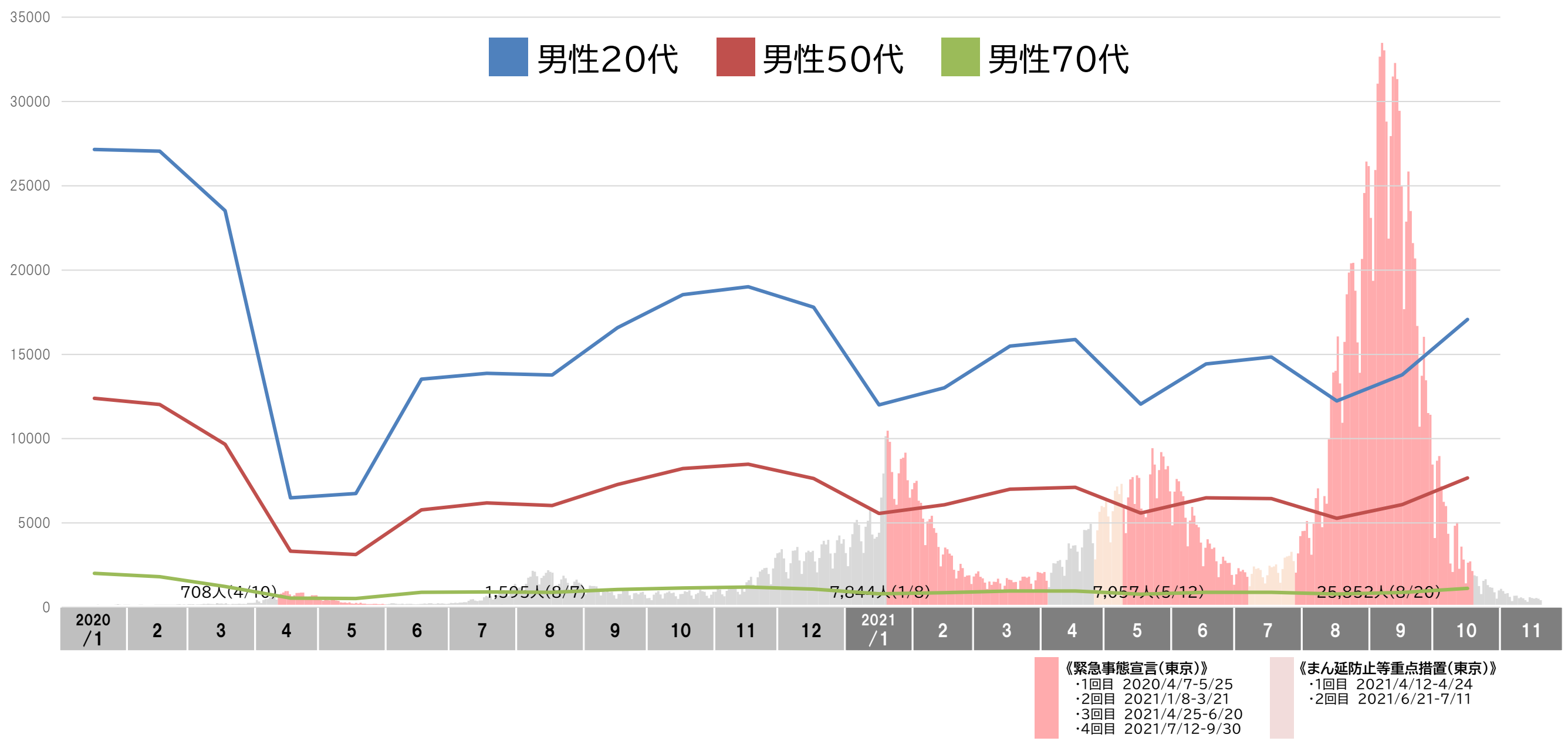
ビジネス・飲食の街. 男性20・50代の動きが大きい.

人出の状況 新橋・女性20代/50代/70代 (2020.1~2021.10)



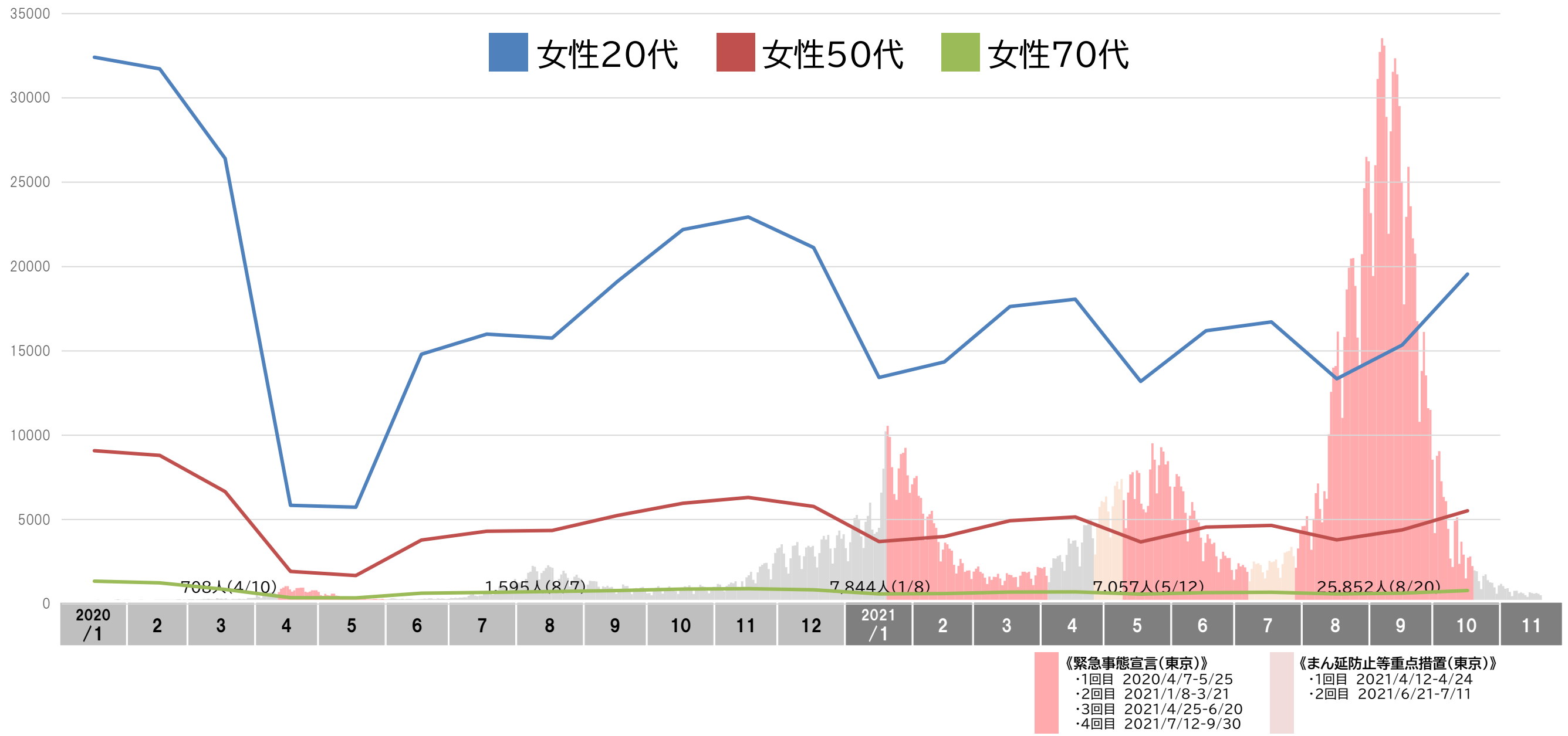
ビジネス・飲食の街. 女性20代の動きが大きい.

人出の状況 新宿・男性20代/50代/70代 (2020.1~2021.10)



飲食・ショッピングの街. 男性20代の動きが大きい.

人出の状況 新宿・女性20代/50代/70代 (2020.1~2021.10)



飲食・ショッピングの街. 女性20代の動きが大きい.

渋谷 / 新橋 / 新宿 分析対象エリアマップ

渋谷



新橋



新宿



On Corona

With Corona

With Risk

After Corona

3. '視なおす' ということ

～ With Corona から With Risk へ ～

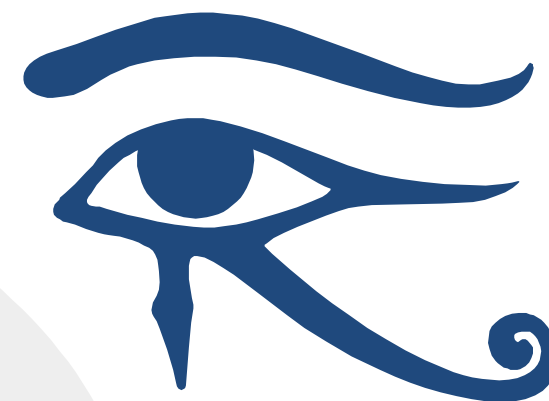
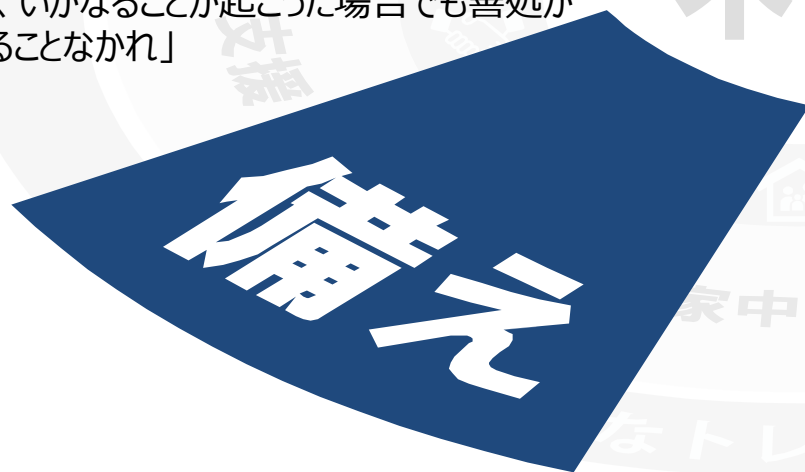
備えよ, 常に.

長期化するコロナ禍において, 生活者の危機意識はより強くなっている.
自身の健康, 家族の健康, 収入, 雇用, さらには自然災害.
収束の見通しも立たず, 再びの拡大の足音すら聴こえる.

暮らしのおけるさまざまなリスクを想像し, 常に備える.

備えよ, 常に.

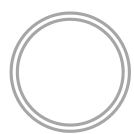
「いつなん時、いかなる場所で、いかなることが起こった場合でも善処ができるように、常々準備を怠ることなかれ」



◆Eye of Wadjet_Egyptian Symbol

古代エジプト神、ホルスの左目。ウアジェト（ウジャト）の眼と呼ばれている。
ウアジェトの眼は月を象徴しており、周期的に満ち欠けすることから
「失ったものを回復させる」「修復されたもの」「完全なるもの」という意味をもつ。

新型コロナの先にある‘暮らしのリスク’を想定して備える
備えよ, つねに.



行きつ戻りつ「視なおす」

視なおす

目を凝らし耳を澄まして周囲を確認し、
安心・安全を確信しながら、少しずつ暮らしの視なおしを進める。

少しでも「不安」を察知すると、もと来た以上の道を駆け戻って、
より安心・安全な道を選択する。

少しずつ、少しずつ。



安心・安全の手触りを確認しながら
行きつ戻りつ '新しい日常' へ

○ **‘かぎりあるもの’を「視なおす」**

視なおす

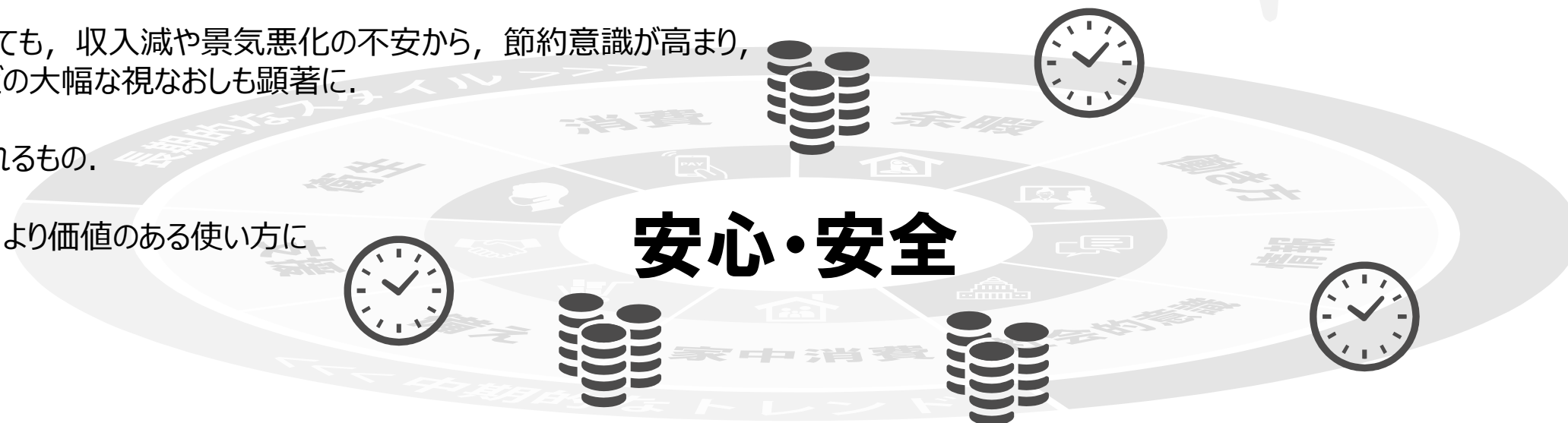
「時間」と「お金」の‘視なおし’は特に重要。

時間については、外出自粛などで一日の時間の使い方が大きく変化。
これを機会に時間の使い方を視なおす動きが強くなった。

お金についても、収入減や景気悪化の不安から、節約意識が高まり、
固定費などの大幅な視なおしも顕著に。

ともに限られるもの。

吟味して、より価値のある使い方に

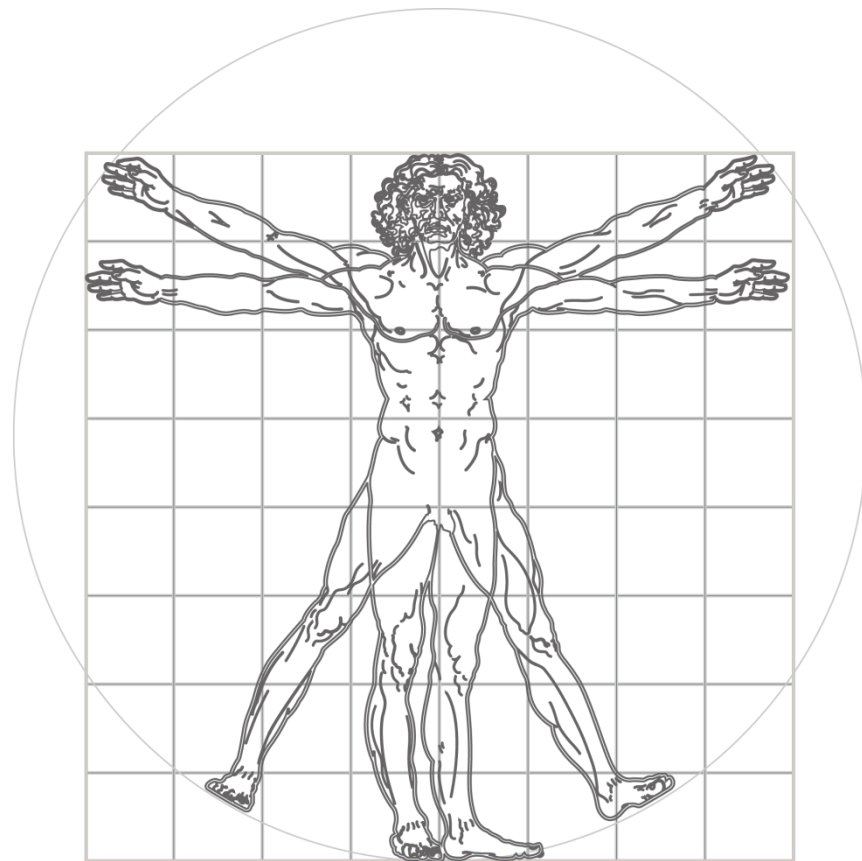


**時間とお金. かぎりある財産.
‘どのように使うのか’を丁寧に‘視なおす’**

変化が‘新しい日常’を創りだしてゆく

これまでも、そして、これからも

Understanding Humanity



Leonardo's Vitruvian Man

生活者研究センター（英語名称 Institute for Human Research）はインテージの生活者理解の拠点として2020年8月3日に誕生しました。

長きにわたり蓄積している生活者の消費行動やメディアへの接触行動、さらには、生活意識・価値観データなど膨大な情報を連携・横断して用いるとともに、社内の各領域におけるスペシャリストの経験や知見を織り合わせるにより、生活者を深く理解し、生活者を起点とする情報を発信・提供することを目的として設立されました。

また、クライアントへの直接的な貢献を目的として、共同研究や具体的なプロジェクトへの参画などにも積極的に取り組んでいく予定です。